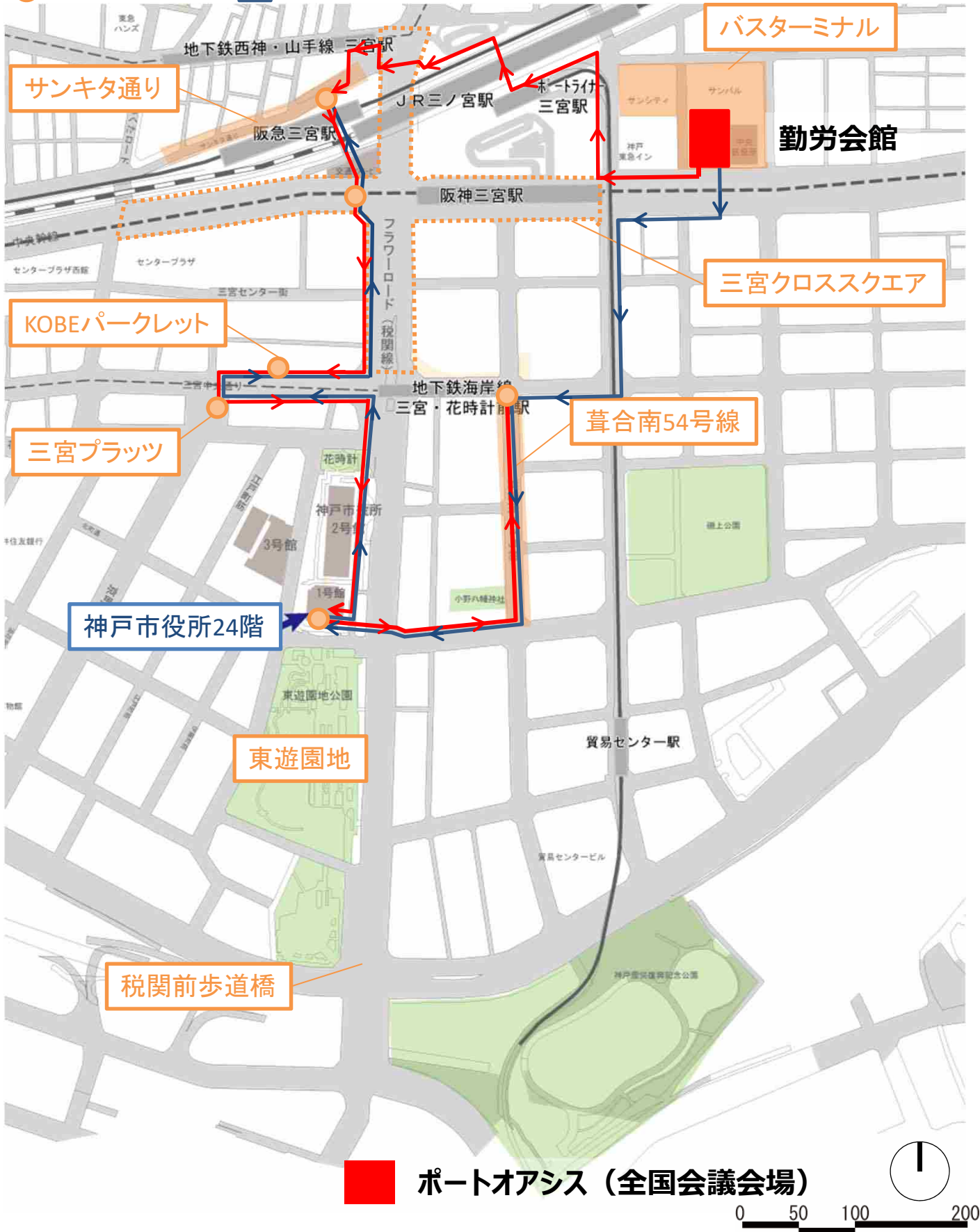


都心三宮再整備 視察ルート

● : 説明ポイント ■ : 懇親会会場 ← (赤) : 左回り ← (青) : 右回り



■ ポートオアシス (全国会議会場)

0 50 100 200

都心三宮の再整備について



BE KOBE

神戸は、人の中にある。

1

説明内容

- 背景
- 神戸三宮「えき～まち空間」基本計画
- 都心全体の主要事業の進捗



2

背景



3

阪神・淡路大震災直後の三宮（平成7年）



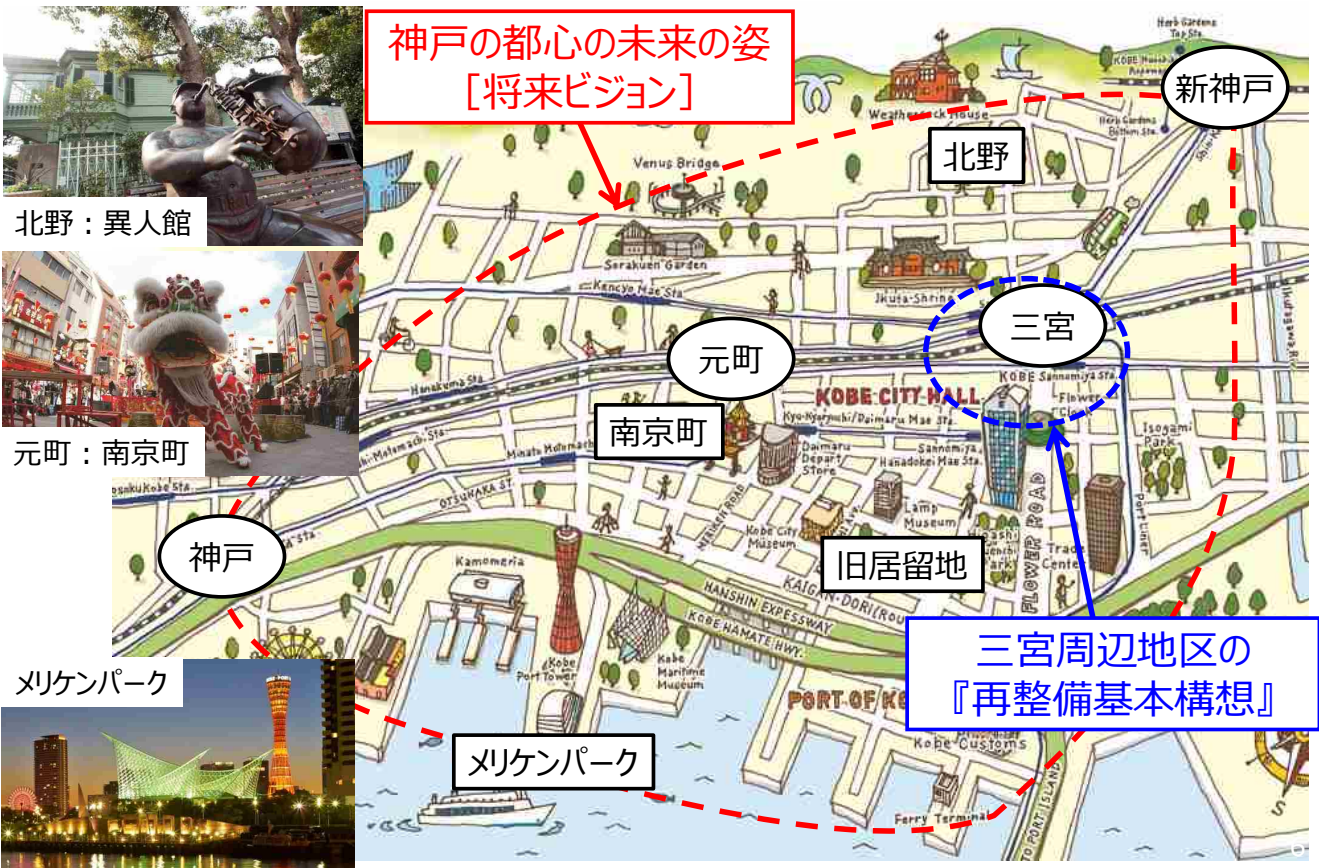
そごう（現神戸阪急）

4

現在の三宮



神戸の都心のエリア



1. 街の個性 (identity)
2. 創造性 (creativity)
3. 安全安心、
持続可能性(sustainability)

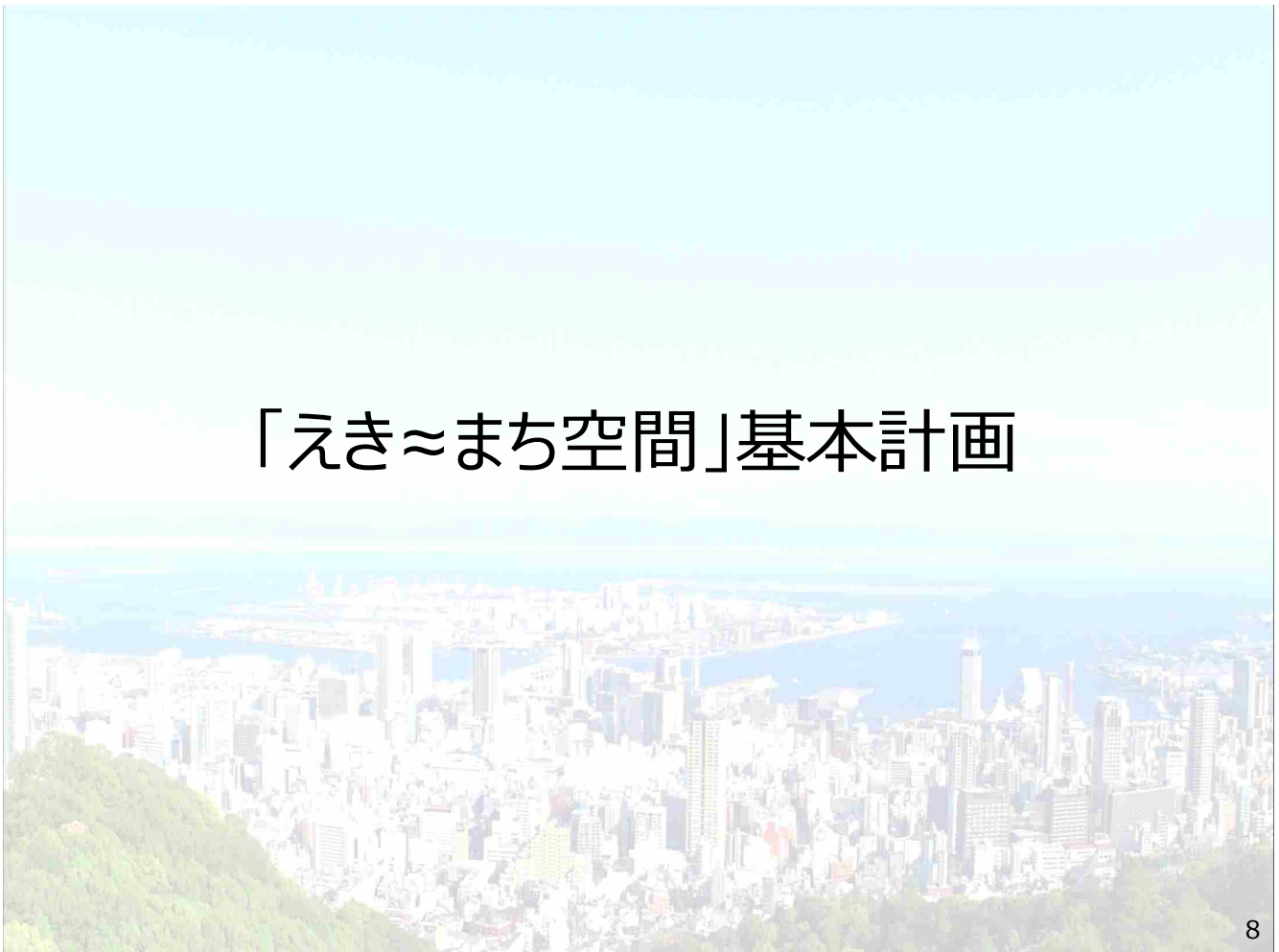


【将来ビジョン】の3つの柱

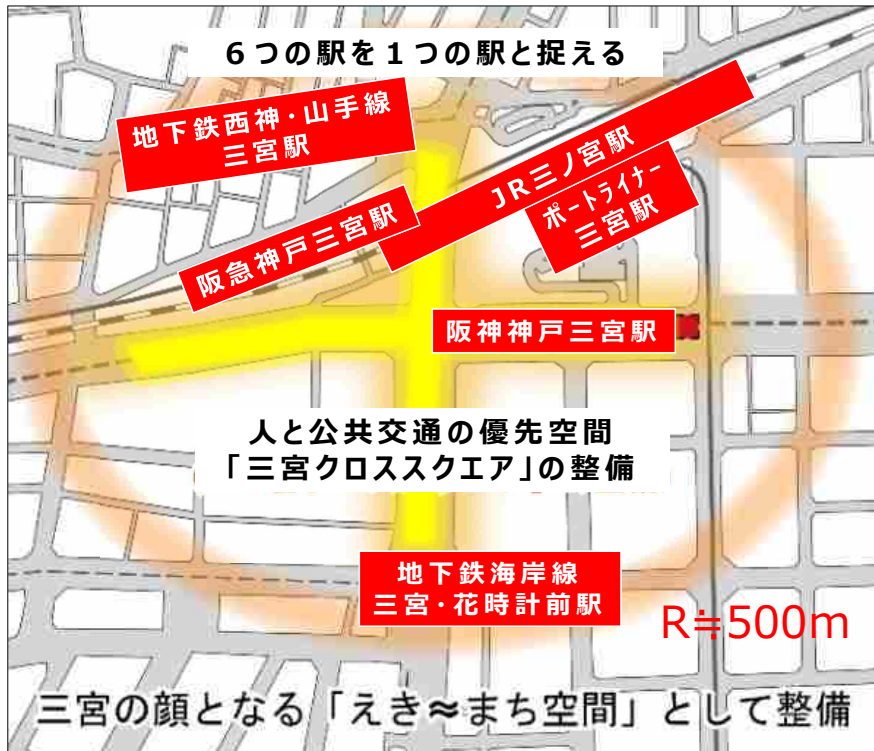
1. 心地良いデザイン
美しい景観やわかりやすいまちの情報、誰もが心地良く過ごし、働き、活動できる
2. 出会い、イノベーション、そして文化
国籍、年齢、性別の垣根がなく様々な人々が交流・融合
3. しなやかで強いインフラ
地域と地域をつなぎ、誰もが動きやすく人にやさしい交通体系



「えき～まち空間」基本計画



三宮駅周辺の将来像：「えき～まち空間」



三宮駅の乗降客数

路線名	乗降客数 (人/日)
J R	250,000
阪急電鉄	130,000
阪神電車	110,000
地下鉄 西神・山手線	120,000
地下鉄 海岸線	20,000
ポートライナー	70,000
合 計	700,000

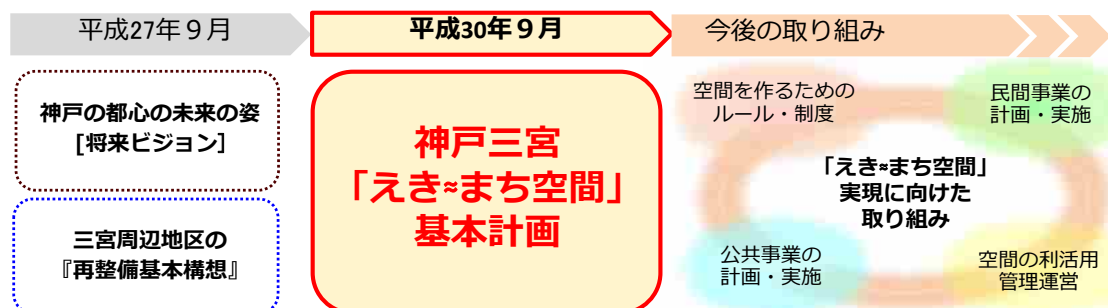
神戸三宮「えき～まち空間」基本計画



1. 基本計画作成の目的

「三宮クロススクエア」をはじめとする公共施設の計画や、民間施設に期待される機能や設えなどについて、**官民共通の具体的な目標像及びその実現に必要な取り組み**を示すことを目的に作成しました。

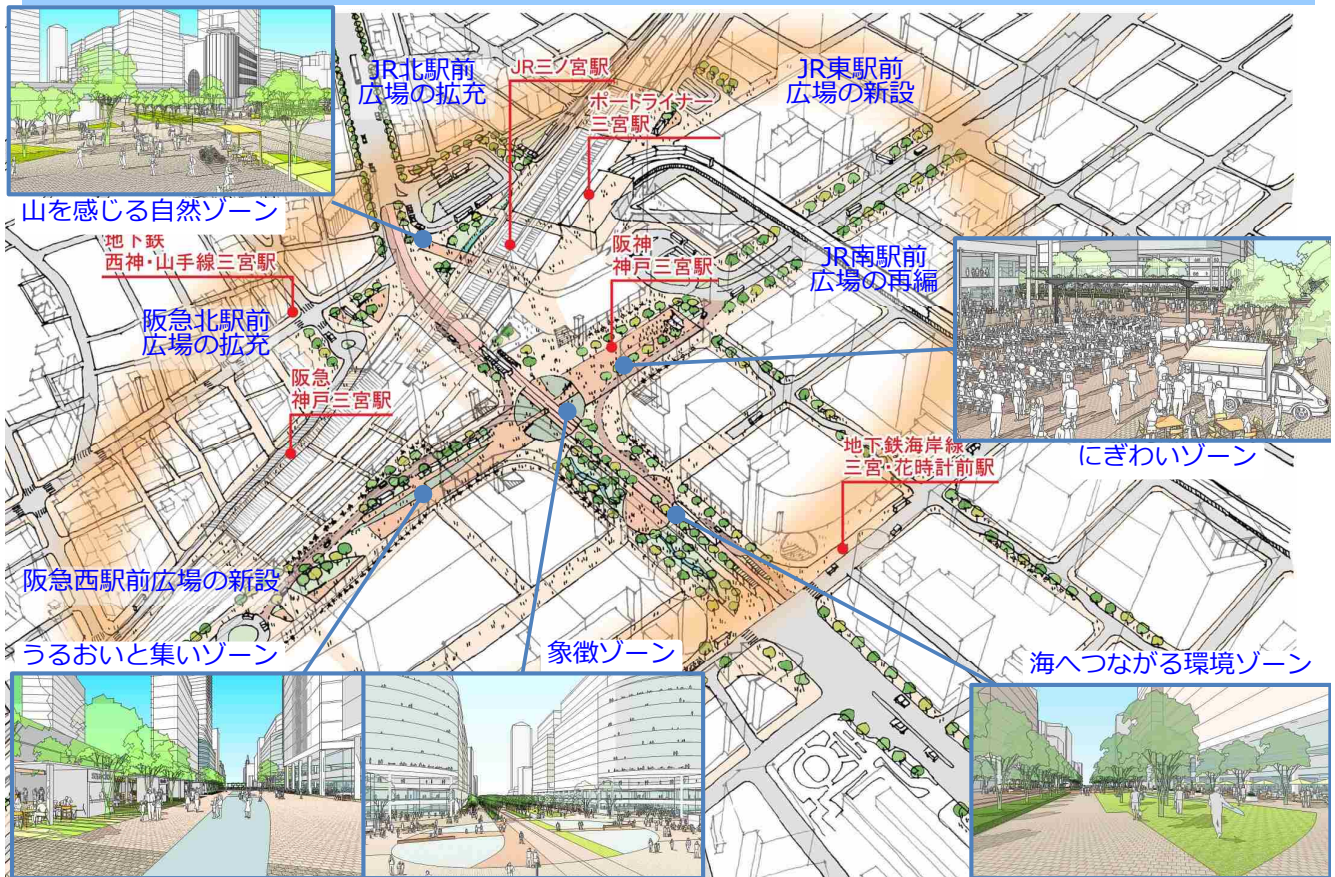
2. これまでの経緯



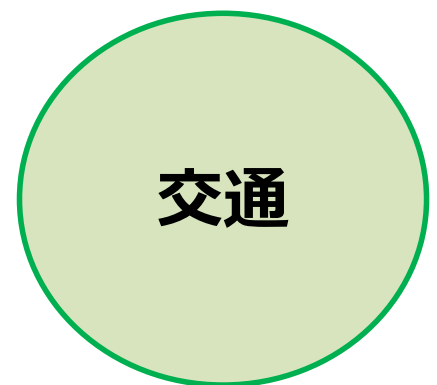
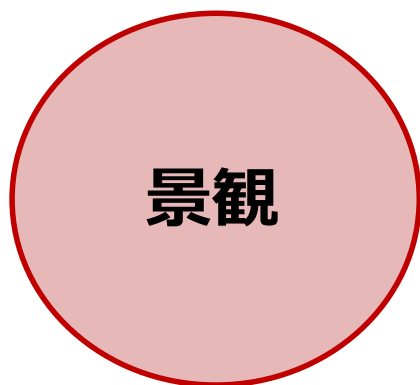
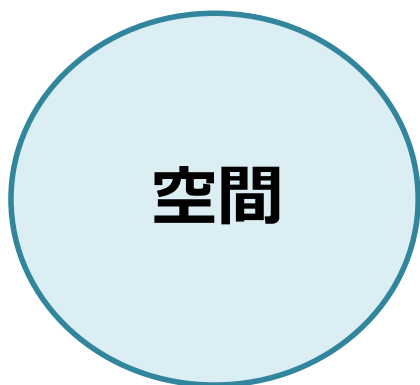
3. 「えき～まち空間」の目標像

- ① 三宮の6つの駅があたかも一つの大きな「えき」となるような空間
- ② 「えき」と「まち」が行き来しやすく、より便利で回遊性を高める空間
- ③ 美しき港町・神戸の玄関口にふさわしい象徴となる空間

「えき～まち空間」整備イメージ

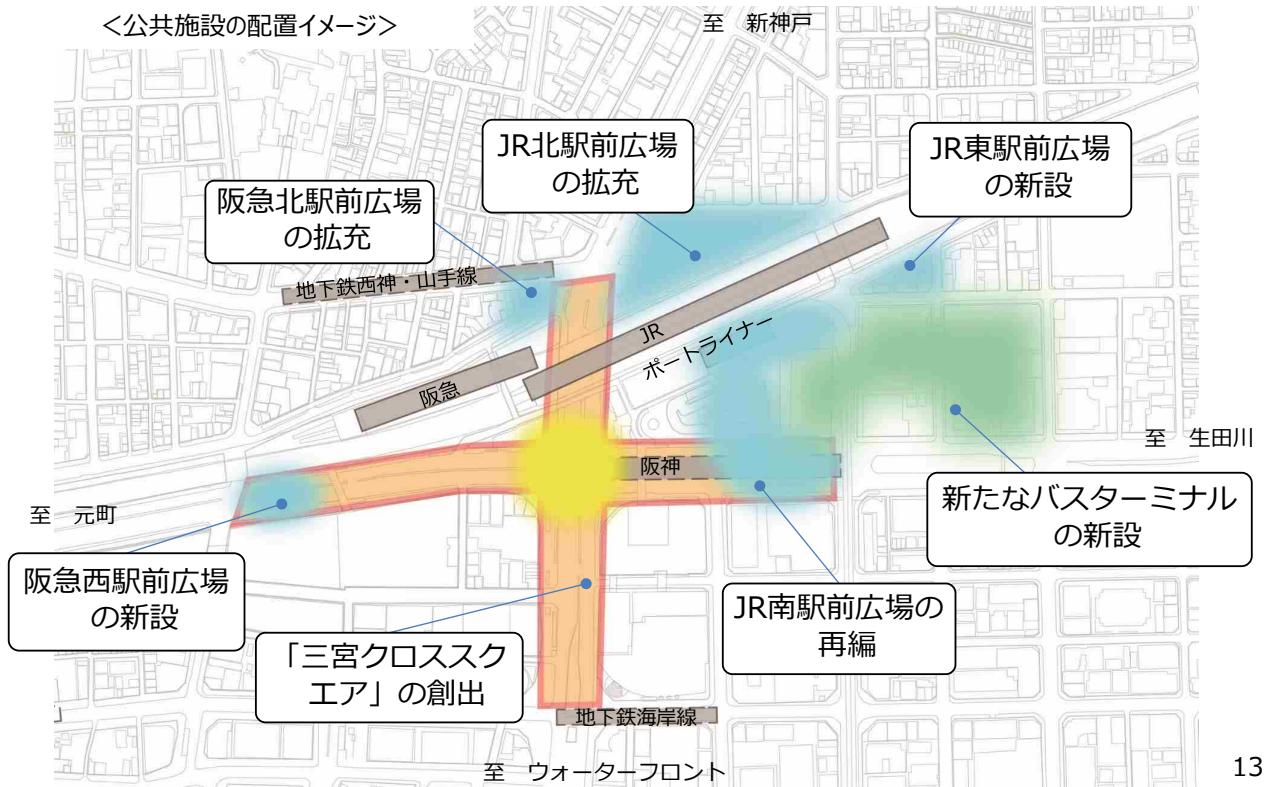


えき～まち空間の基本的な考え方



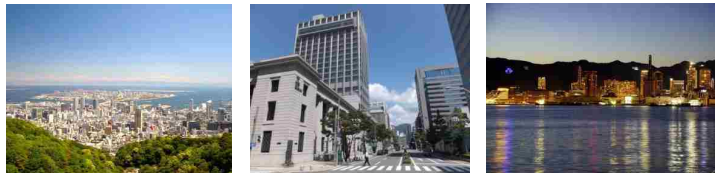
公共施設の整備

〈公共施設の配置イメージ〉



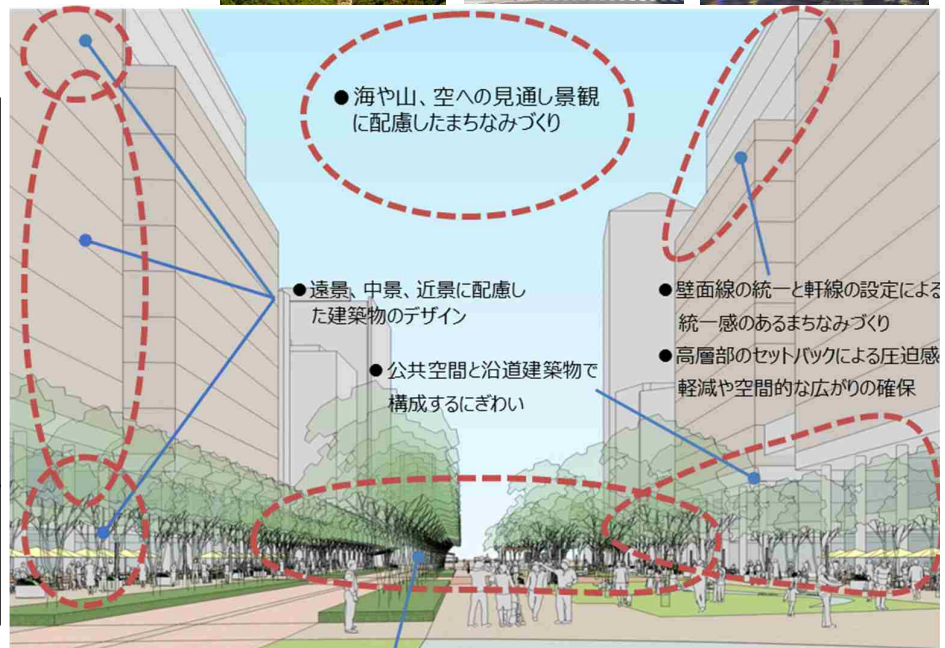
景観の考え方

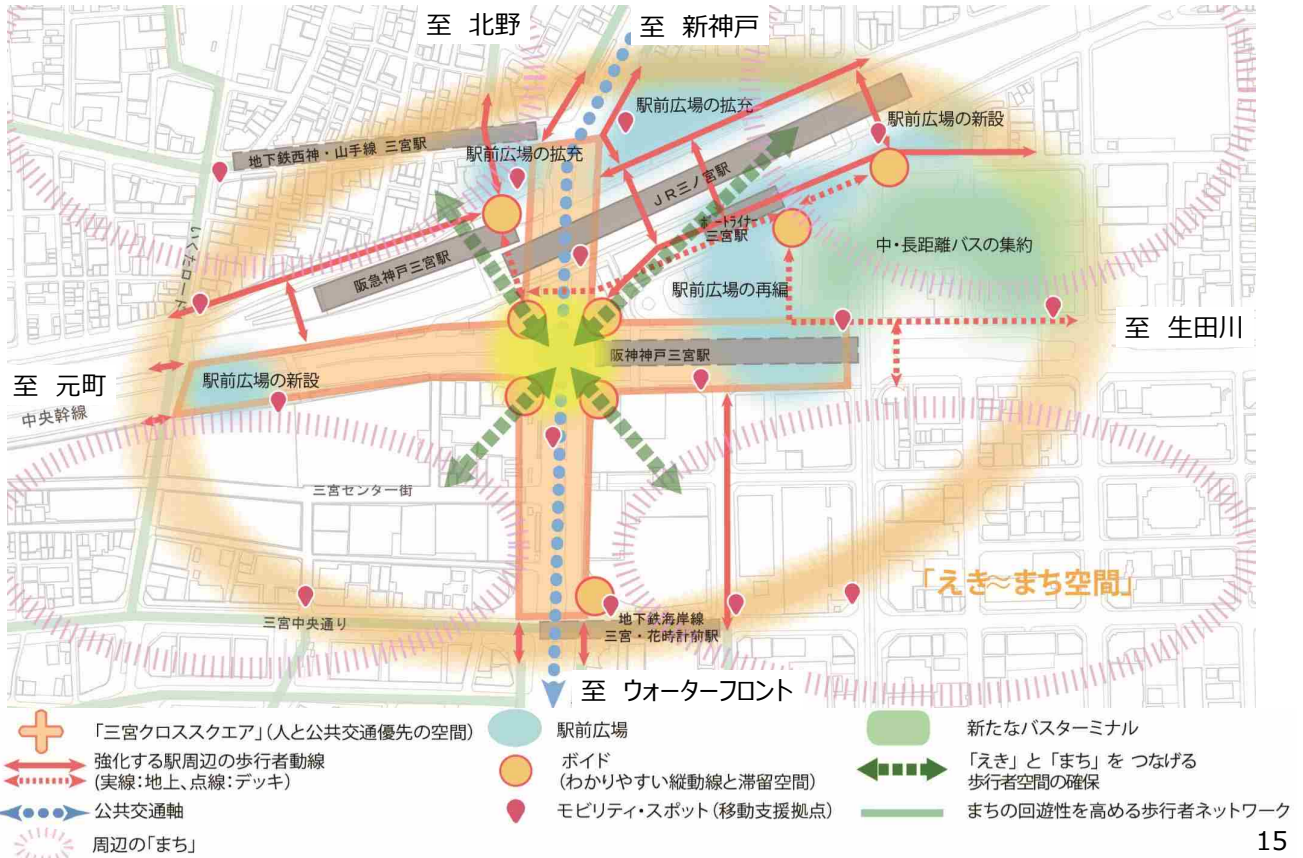
- 1) 都市と自然が調和する景観
- 2) 神戸らしさを感じる“まちなみ形成”
- 3) 温かみのある夜間景観



景観デザインコード

・景観形成方針 基準やガイドライン等の前提となるコンセプト	
・景観形成基準 法令に基づく行為の制限事項等（主に行政による運用を想定）	
・ガイドライン 基準化になじまない誘導事項等（地元協議会と行政の連携による運用を想定）	
建築物	公共空間
夜間景観	屋外広告物





三宮クロススクエアの実現に向けて

都心における交通体系の考え方

自動車交通マネジメント

- 都心を通過する交通の円滑な処理
- 都心へのアクセスの向上
- 自動車交通から公共交通への転換

歩行環境の向上

- 道路空間の再配分等による歩行者動線の強化
- 憩いとにぎわい創出に資するたまり空間の整備

公共交通など多様な交通手段の確保

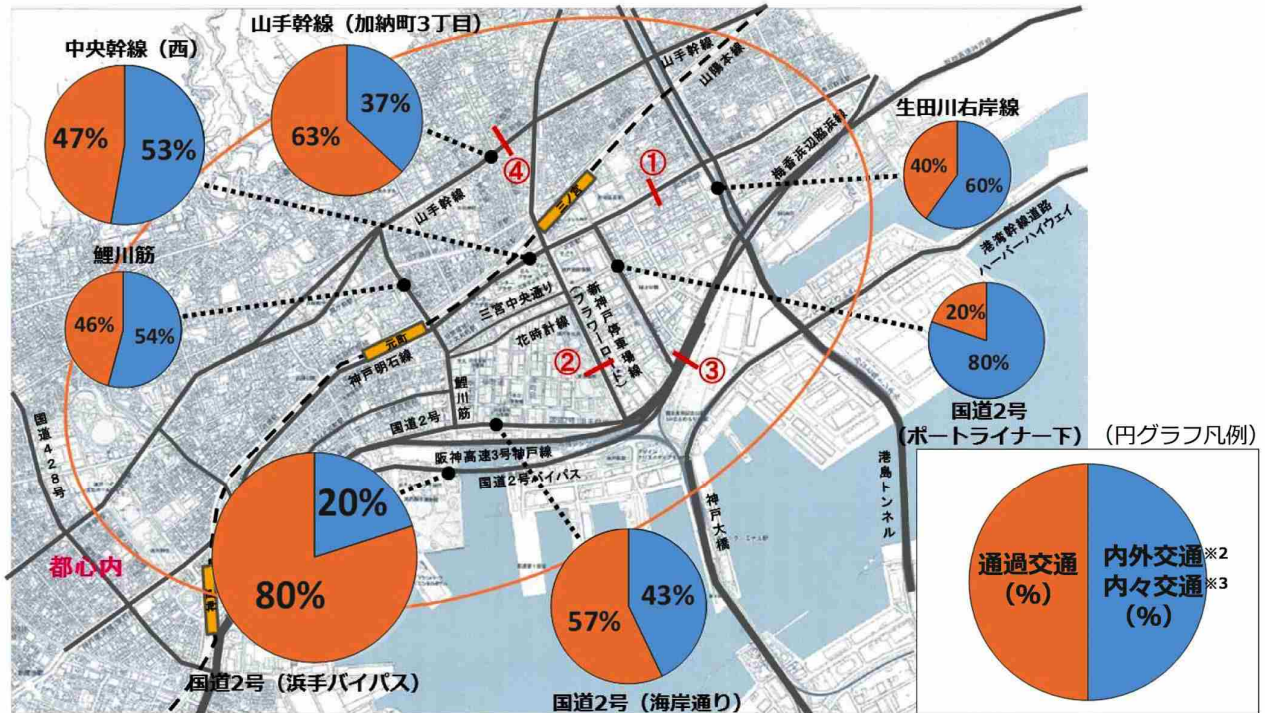
- 多様な交通手段の確保
- 公共交通の乗り換え利便性の向上
- 自動車交通から公共交通への転換

＜都心の自動車交通ネットワーク＞



○通過交通

＜都心の主要道路における通過交通の割合＞



(出典：平成 22 年道路交通センサスより推計) 17

「三宮クロススクエア」の段階整備のイメージ

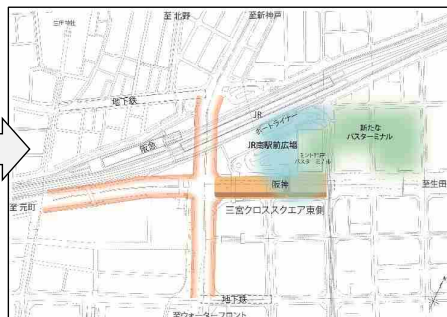
＜第1段階＞ 2025年頃

「三宮クロススクエア」東側の車線減少
車道は10車線→6車線へ



＜第2段階＞ 2030年頃

「三宮クロススクエア」東側の完成
車道は6車線→3車線へ



＜将来像＞

「三宮クロススクエア」完成



※VRによるイメージ



19

第1段階 2025年頃 三宮クロススクエア東側（10車線→6車線）

※VRによるイメージ



20

三宮クロススクエア（第1段階）を目指した 交通社会実験

①三宮交差点を西から東方面



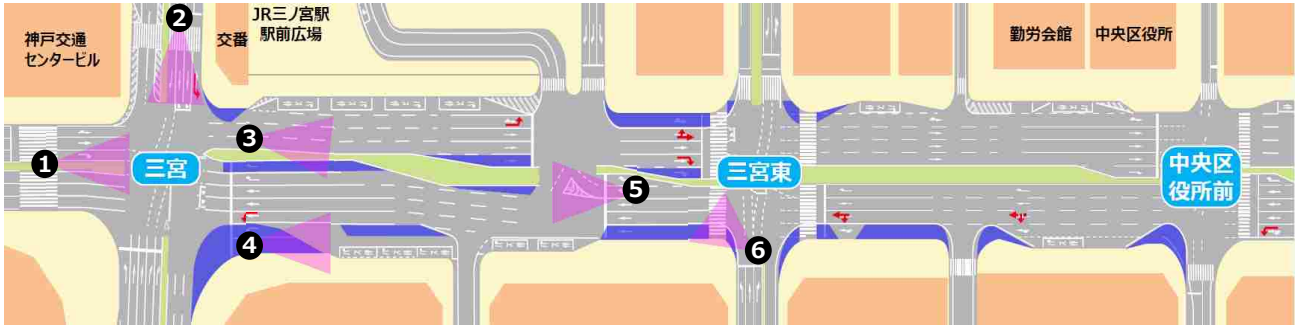
②直進と左折を矢印により制御



③三宮交差点～三宮東交差点の状況



④そごう前のバス停付近の状況



⑤ミント前から西方面



⑥三宮東交差点付近の状況



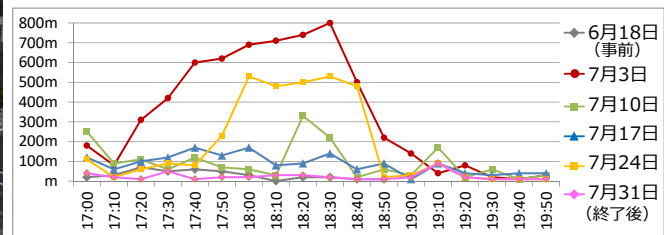
第1段階の再現
【三宮クロススクエア東側10車線→6車線】
 期 間: 令和元年7月2日～31日

交通社会実験中の状況（課題箇所）



三宮交差点に向かう状況（西行き）
 【中央区役所前交差点からの滞留長】

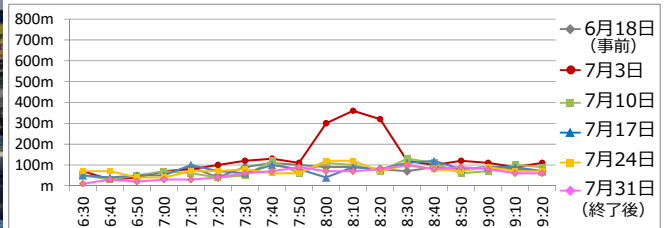
（速報値）



・平日夕方のピーク時間帯に混雑が発生



三宮交差点に向かう状況（南行き）
 【三宮交差点からの滞留長】



・バス停から直進車線へ車線変更するバス
 と左折車線へ車線変更する一般車との
 交錯による混雑が発生

第2段階 2030年頃 三宮クロススクエア東側 (6車線→3車線)

※VRによるイメージ



三宮クロススクエア (第2段階)



第2段階[2030年頃]：必要な対策

通過交通の円滑な処理 (交差点改良等)

<課題>

交差点交通量の増加

<対策>

都心内の交差点改良等

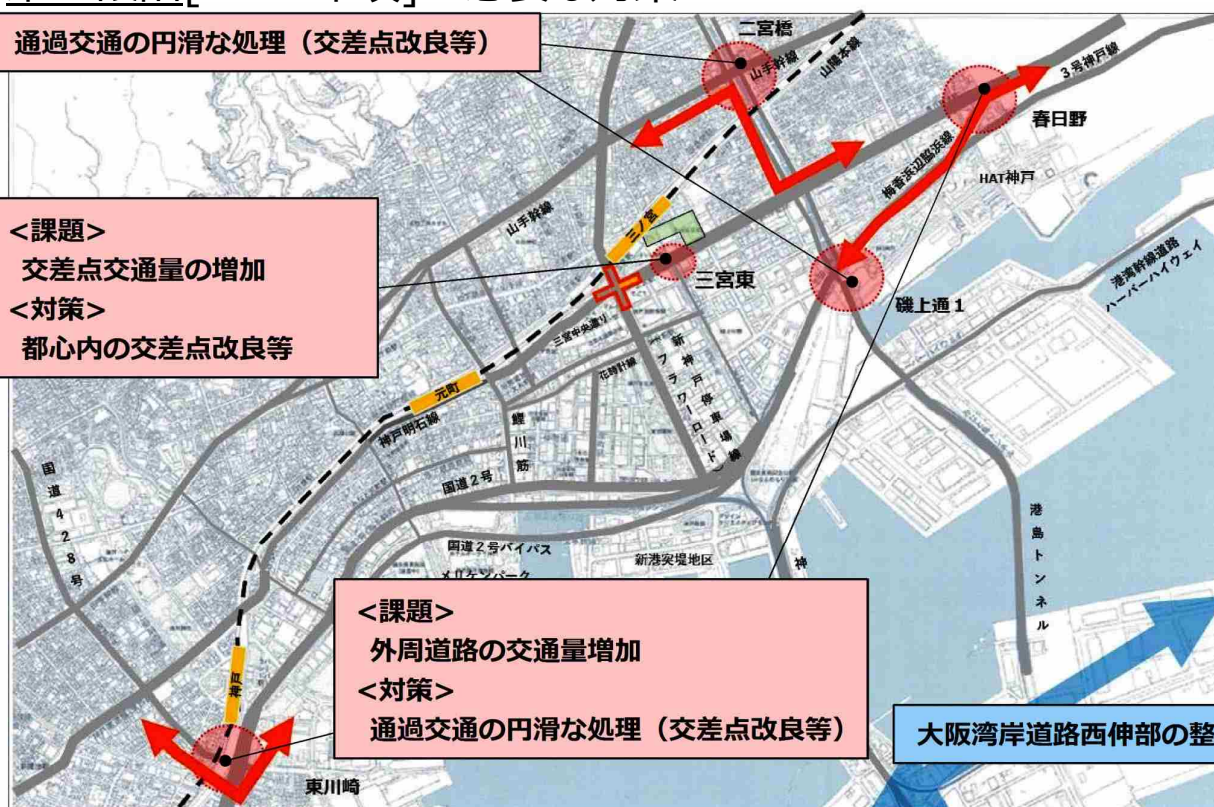
<課題>

外周道路の交通量増加

<対策>

通過交通の円滑な処理 (交差点改良等)

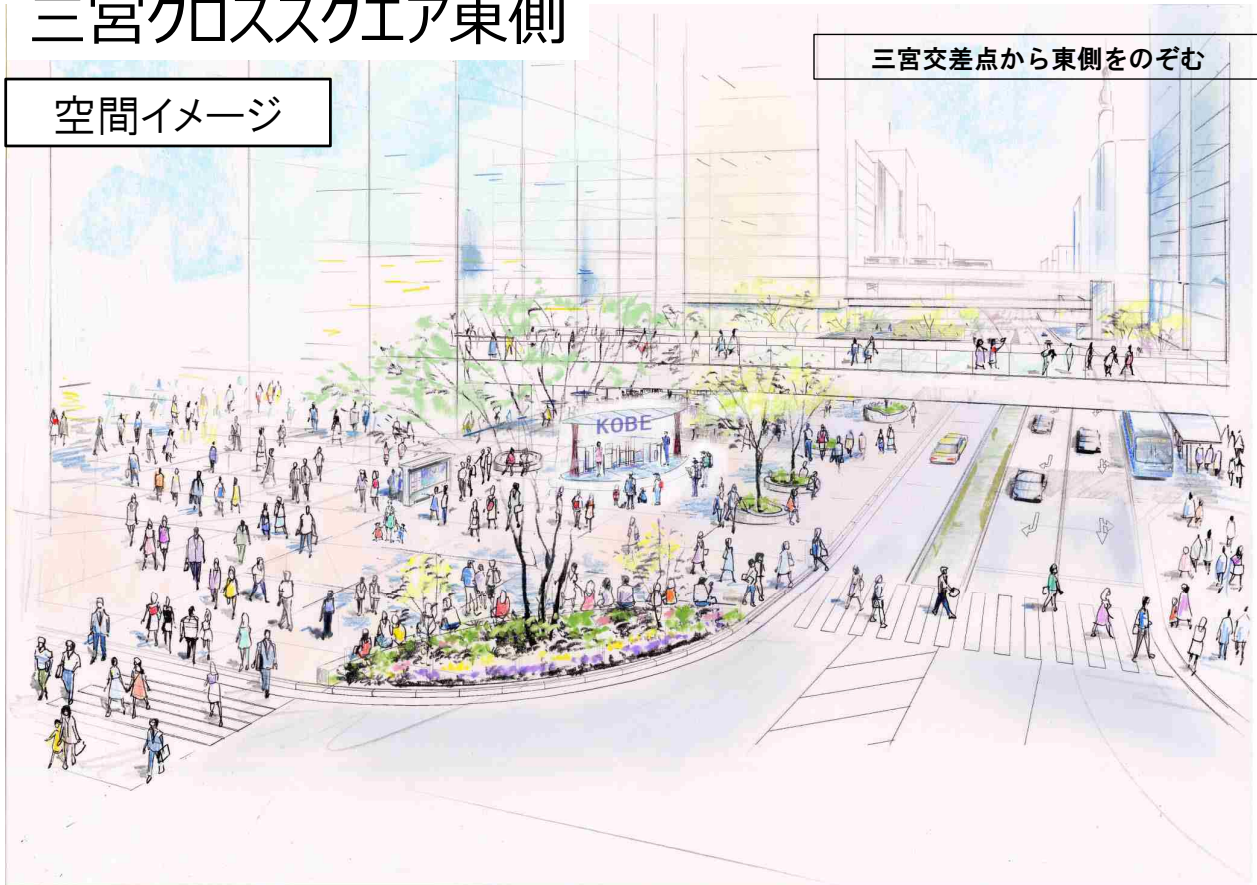
大阪湾岸道路西伸部の整備



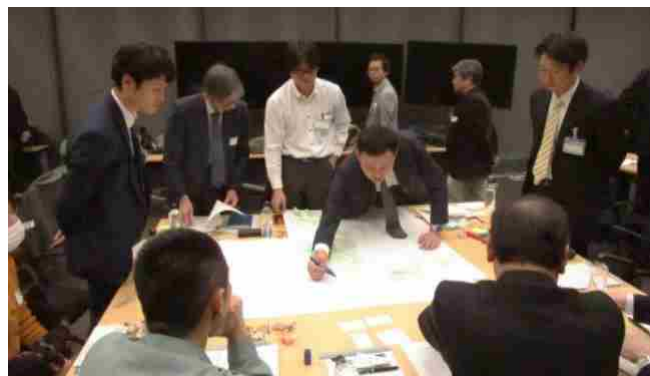
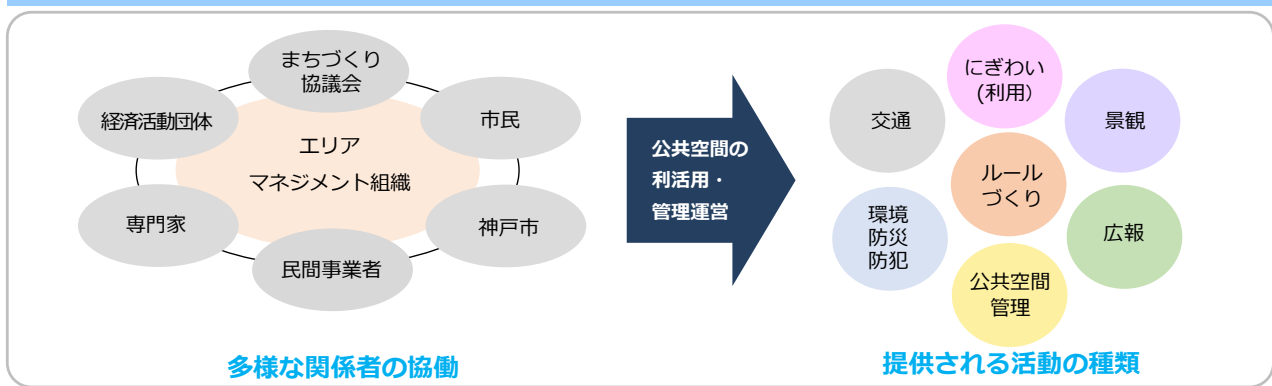
三宮クロススクエア東側

空間イメージ

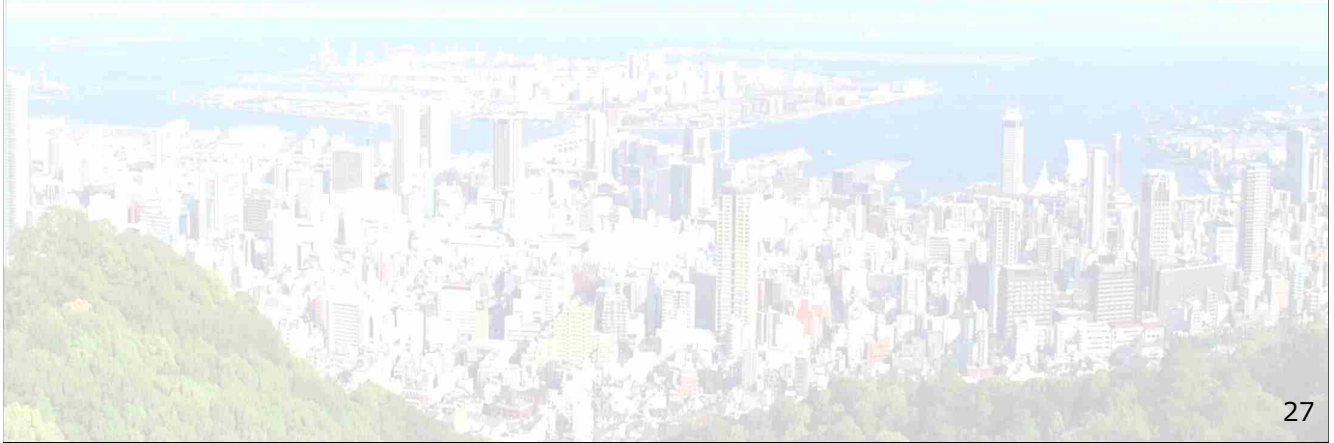
三宮交差点から東側をのぞむ



「えき～まち空間」におけるエリアマネジメント



都心全体の主要事業の進捗

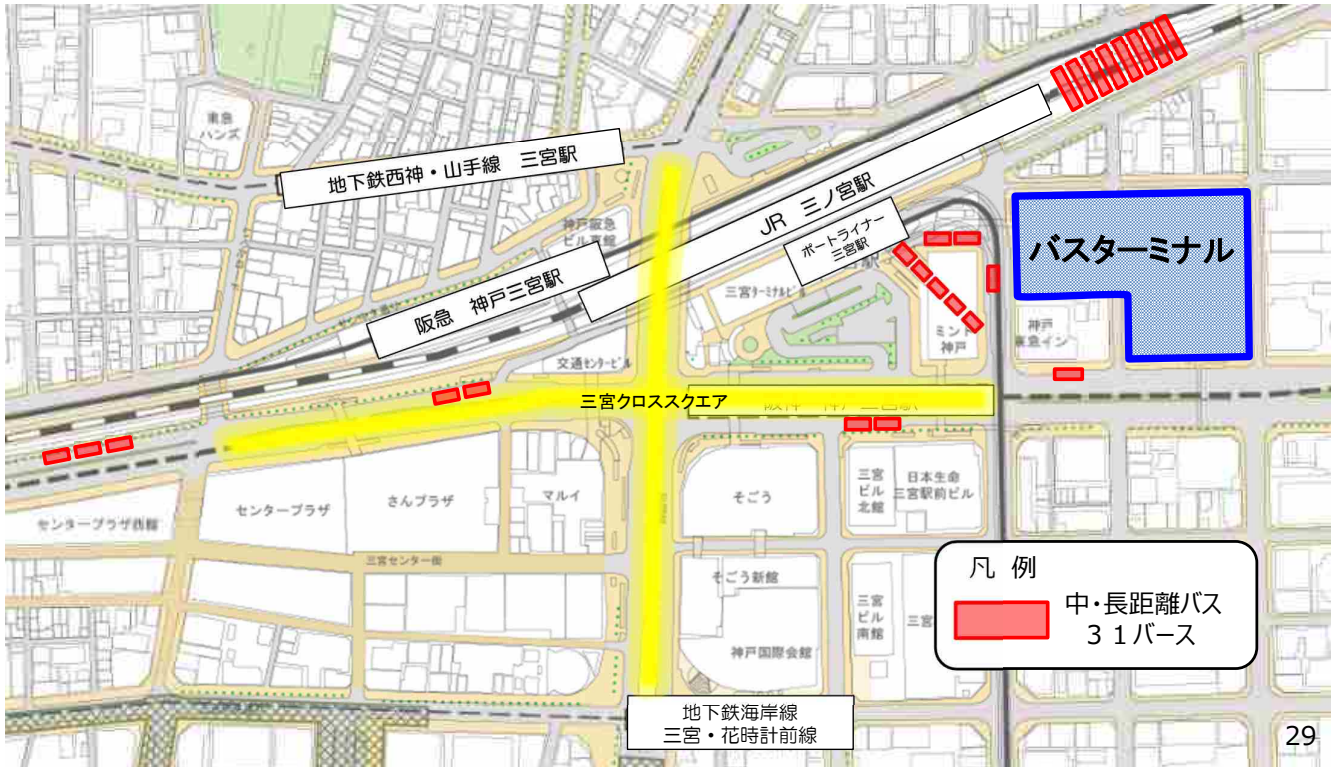


主要事業の進捗状況

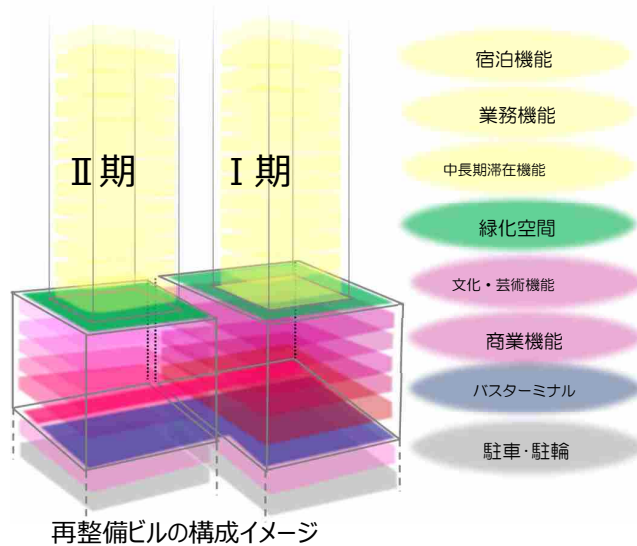


新たなバスターミナル整備基本計画

【西日本最大級】新たなバスターミナルの整備
三宮駅周辺の中・長距離バス 6バス停、約1400便 を集約



バスターミナルが入る再整備ビルの整備



再整備ビルの構成イメージ

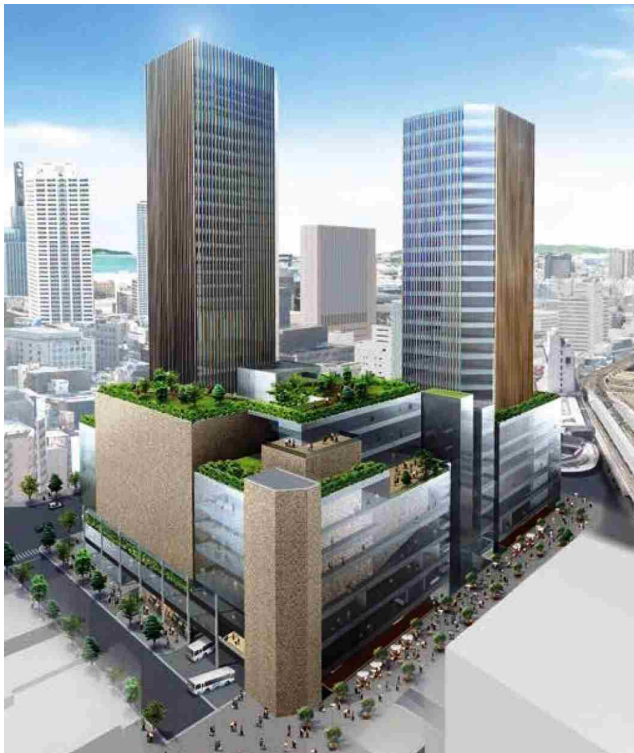
	II期エリア	I期エリア
敷地	5,700㎡	8,200㎡
公共施設	バスターミナル	
	中規模ホール (多目的ホール、700席程度)	大ホール (多目的ホール、1800席程度) ・図書館
予定	I期完了後の事業着手を目指す	2026年度頃 供用開始予定

事業協力者 提案内容

【三菱地所(株)を代表とするグループ】

※提案内容がそのまま実現されると決まったものではない

○都市のアクティビティを表現するデザイン



北東から見る建物外観



国道2号沿いの賑わい



あじさい通り沿いの賑わい

新中央区総合庁舎の整備



新中央区総合庁舎の整備



【文化施設】

- 11階 会議室
- 10階 会議室
- 9階 特定目的室

【中央区役所】

- 8階 大・中会議室
- 7階 市税の窓口・東部衛生監視事務所
- 6階 総務課・まちづくり課
- 5階 健康福祉課・中央区社会福祉協議会
- 4階 市民課・保険年金医療課
- 3階 こども家庭支援課・健診スペース
おやこふらっとひろば
(新2号館側から渡り廊下設置予定)

【文化施設】

- 1階 多目的ホール

外観イメージ

※今後の検討により変更が生じる場合があります。

本庁舎2号館の再整備



本庁舎 2号館の再整備：民間活力の導入

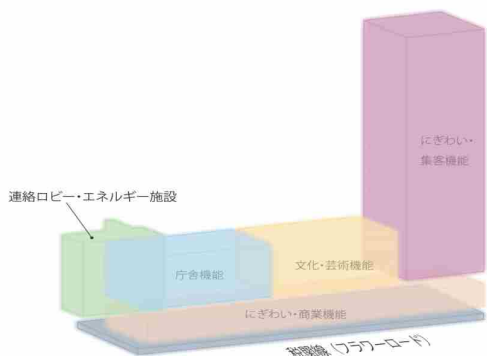
〈現在の本庁舎2号館(外観)〉



〈施設配置後のイメージ〉



〈空間構成のイメージ〉

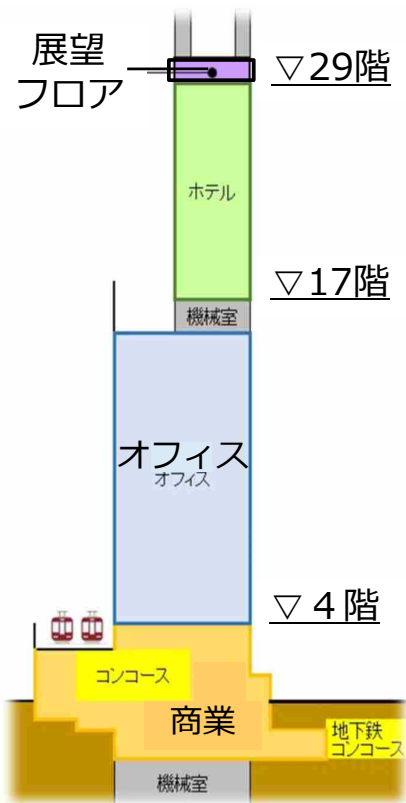


項目	内容
機能・規模	延床面積 約55,000㎡ 庁舎機能 : 15,000㎡ 音楽ホール : 7,000㎡ にぎわい機能 : 21,000㎡ 等
スケジュール (予定)	2025年度以降 完成予定

神戸阪急ビル東館



神戸阪急ビル東館建替計画

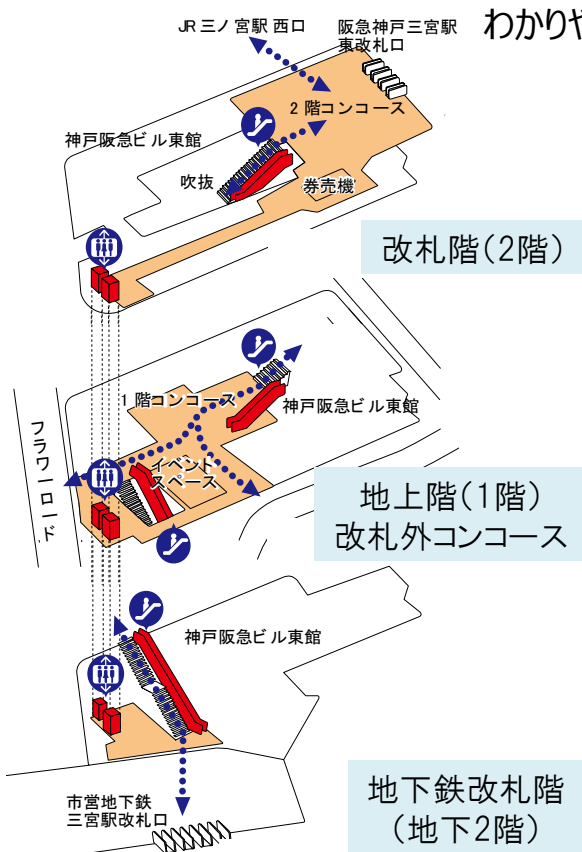


項目	内容
スケジュール	2021年 完成予定
規模	地下3階地上29階 高さ：約120m 延床：約28,850㎡
機能	ホテル・オフィス ・商業

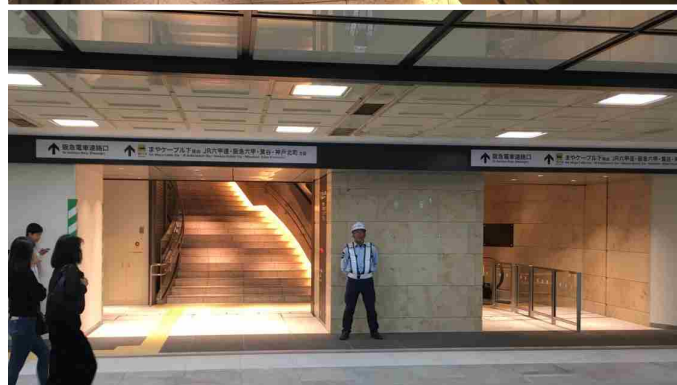
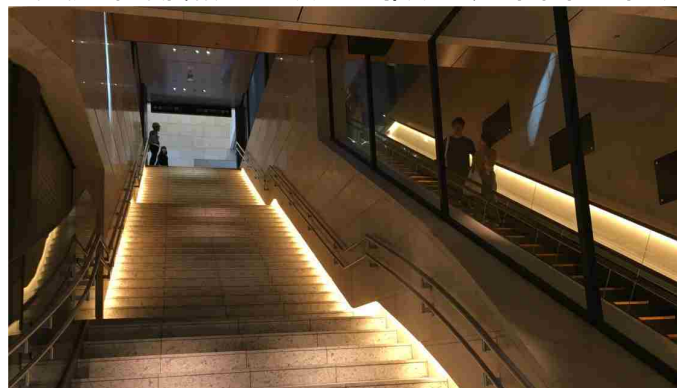
わかりやすい乗り換え
(阪急⇄市営地下鉄)



神戸阪急ビル東館建替計画



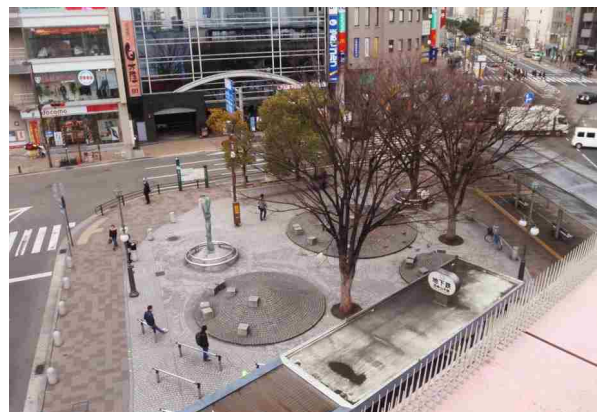
わかりやすい交通結節点への改善 (阪急⇄市営地下鉄)



H30.10.28通路切り替え後 38

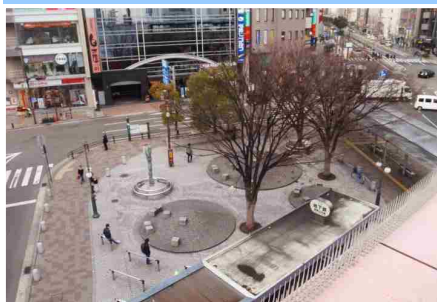
「さんきたアモーレ広場」デザイン募集

神戸三宮北西エリアの玄関口にふさわしい、より多くの人に愛される空間となるような広場の新たなデザインを募集



<従前の広場>

「さんきたアモーレ広場」デザイン募集



- 作品名「Lean on Nature」
—自然に寄り添い、助け合ってきた
神戸の新しいシンボルとなるように—



<最優秀賞受賞作品>

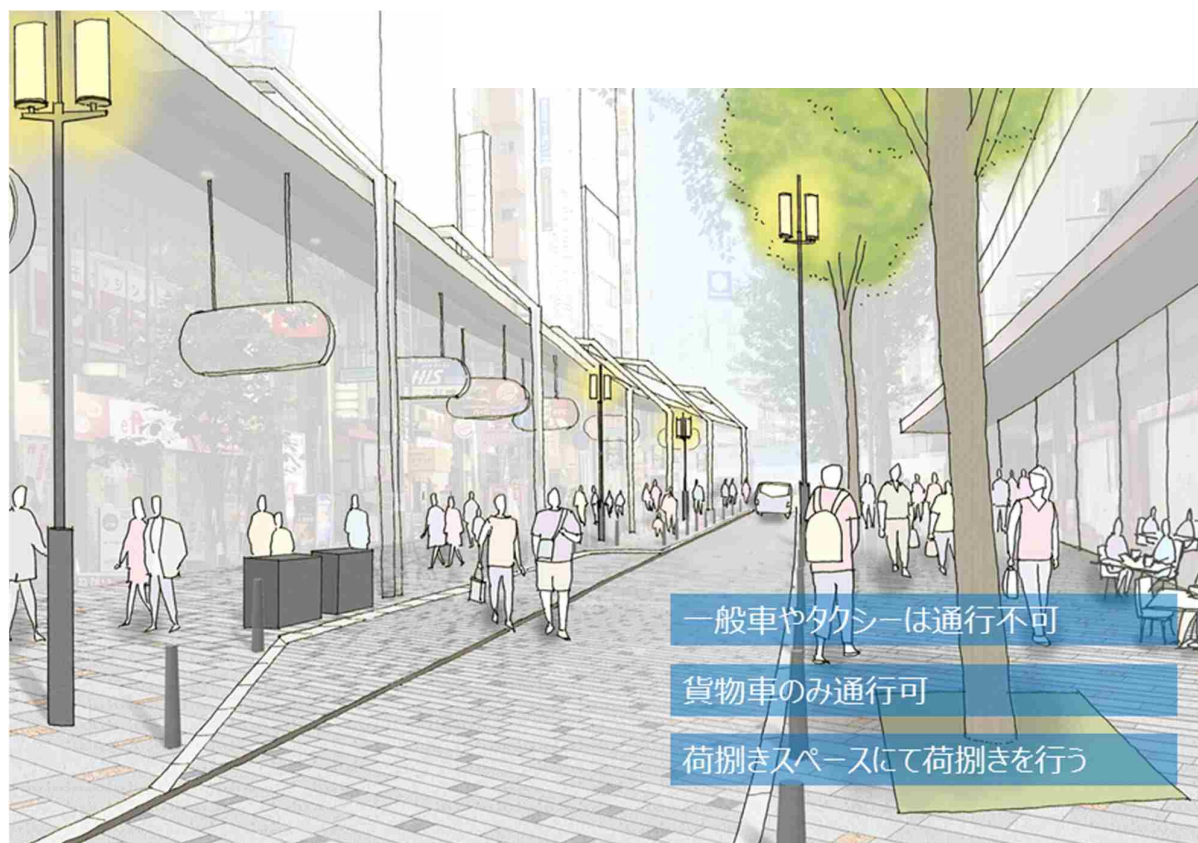
サンキタ通りの再整備



歩行者優先の空間へ再整備

41

サンキタ通りの再整備



42

東遊園地



東遊園地 芝生化



(整備前)

東遊園地

(現在)



ファーマーズマーケット@東遊園地

2019 春・夏 SCHEDULE
 土曜日 9時00分～12時30分
 6月 | 1日、8日、15日
 7月 | 13日、20日、27日
 8月 | 3日、10日、17日、24日、31日
 9月 | 7日、14日



東遊園地の再整備

再整備の考え方 >>>

東遊園地を、まちに向かって開いていく

残したいもの
 一次世代につなぎたい

変えたいもの

—安全や安心、利便性の視点から改変が必要—

創りたいもの

—神戸の都心・東遊園地の未来を見据えて新たに創りたい—

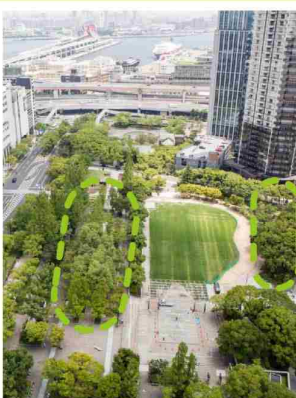
1. 『慰霊と復興のモニュメント』

- 阪神・淡路大震災を記憶し慰霊する空間を守る
- 復興の歩みを後世に伝える



2. 都心の豊かなみどり

- 神戸の都心三宮の貴重なみどりを保全し活用する
- シンボルとなるみどりや、緑陰をつくるみどりなど



1. 空間どうしの分断感

- フラワーロードと公園を分断している中低木や構造物
- 公園内の空間（広場）を分断している中低木や構造物
- 北側園地と南側園地の分断感



2. 閉鎖的な街角

- フラワーロード側から公園の入口がわかりにくい
- 旧居留地に対して閉鎖的なエントランス空間



3. ウォーターフロントへの結節点（南側園地）

- 南側園地が有効活用されていない（利用が少ない）



4. 東遊園地の歴史や文化を伝える彫刻等

- 神戸や東遊園地の歴史・文化を市民や来訪者につたえられるような彫刻やモニュメントの再配置の検討が必要

1. しなやかな器となる広場

- 日常的につるげる、市民のアウトドアリビングとなる芝生広場
- 多様なプログラムやイベントに対応できる広場



2. にぎわいや交流が生まれる拠点施設

- 北側園地（例）カフェ+αの機能をもつ拠点施設
 - 南側園地
- 1段階 既存建物を活用した花みどりの管理拠点
 2段階 都心の回遊性を高める拠点施設



3. 花時計

- 神戸のシンボルである、花時計の移設

東遊園地の再整備(にぎわい拠点施設)



- ・テイクアウト形式のカフェ
- ・イベント等に利用するスペースのレンタル

※提案内容がそのまま実現されると決まったものではありません

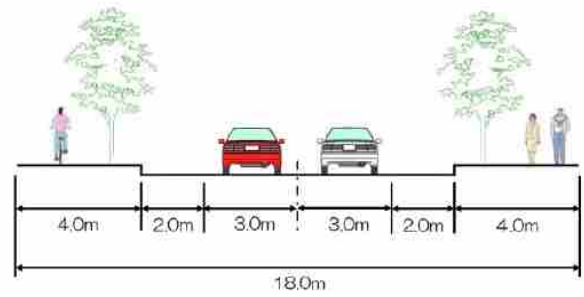
道路空間の活用によるにぎわい創出①



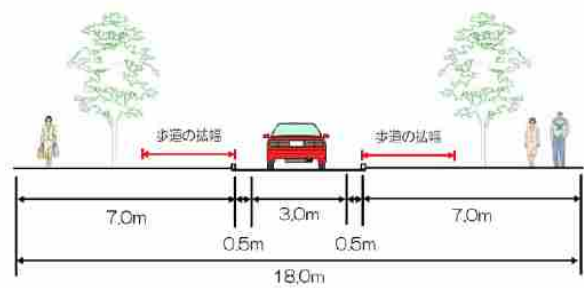
葺合南54号線：道路空間のリデザイン



<整備前>

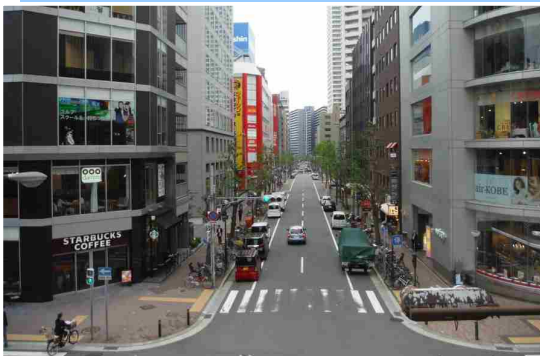


<整備後>



葺合南54号線

(現在)



(整備前)



道路空間の活用によるにぎわい創出②



KOBEパークレット



(整備前)

KOBEパークレット

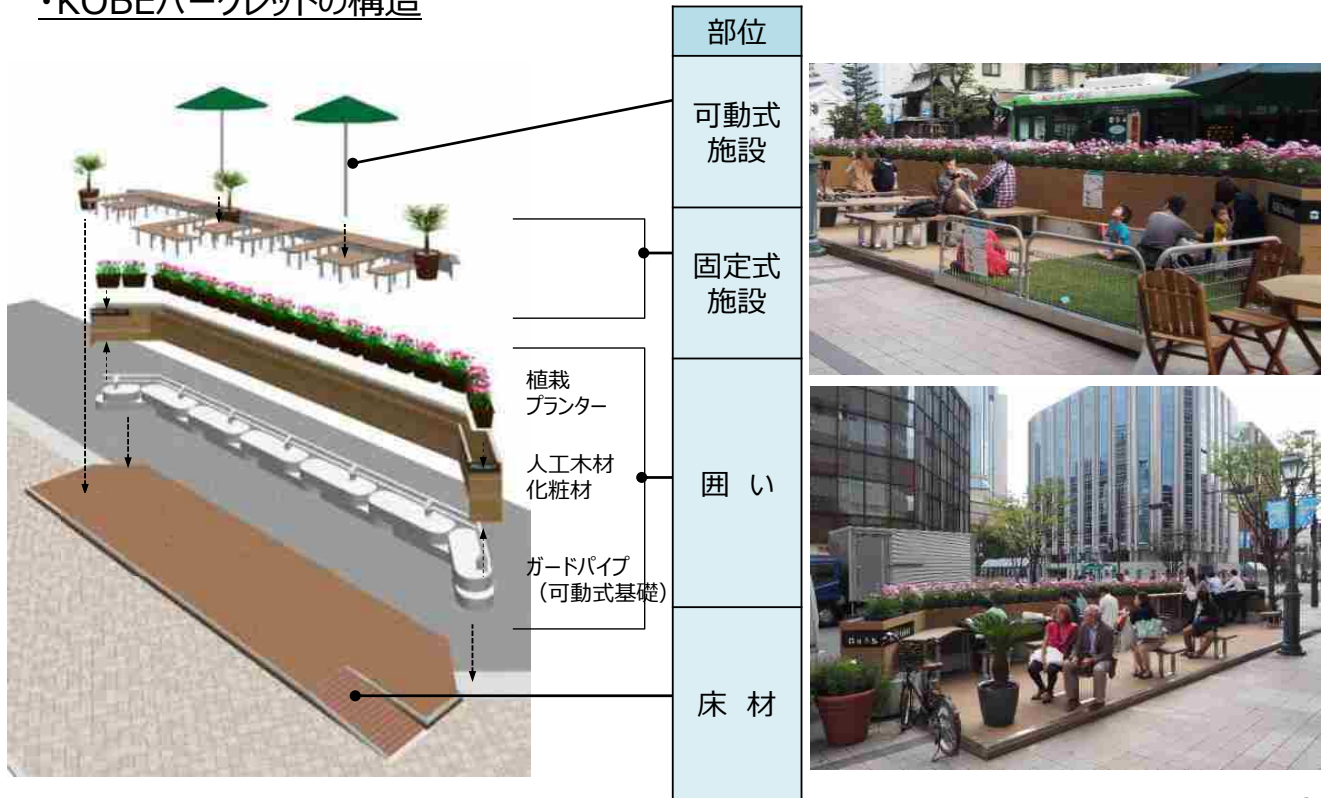
(現在)



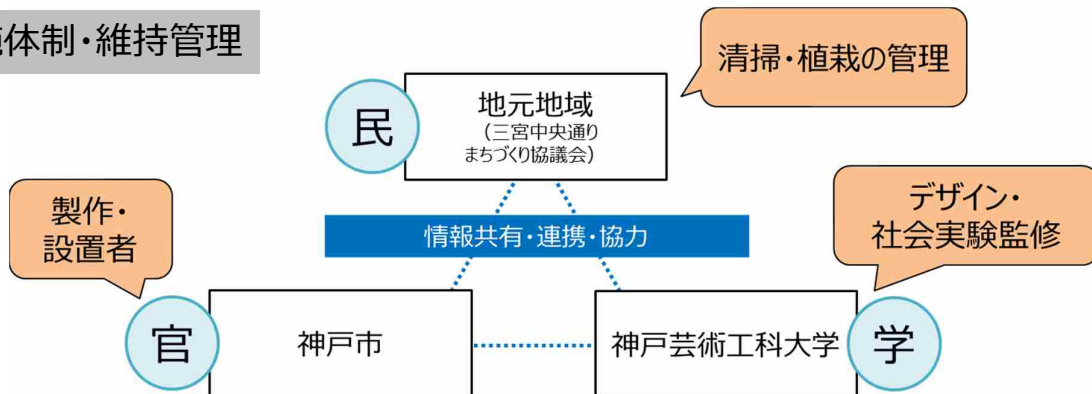
GOOD DESIGN
AWARD 2018

2018年10月
グッドデザイン賞受賞

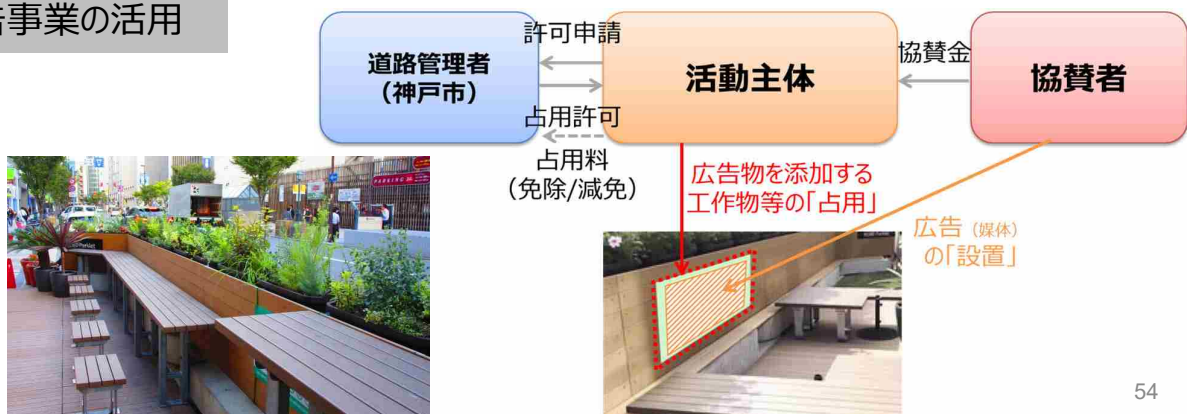
・KOBEパークレットの構造



実施体制・維持管理



広告事業の活用

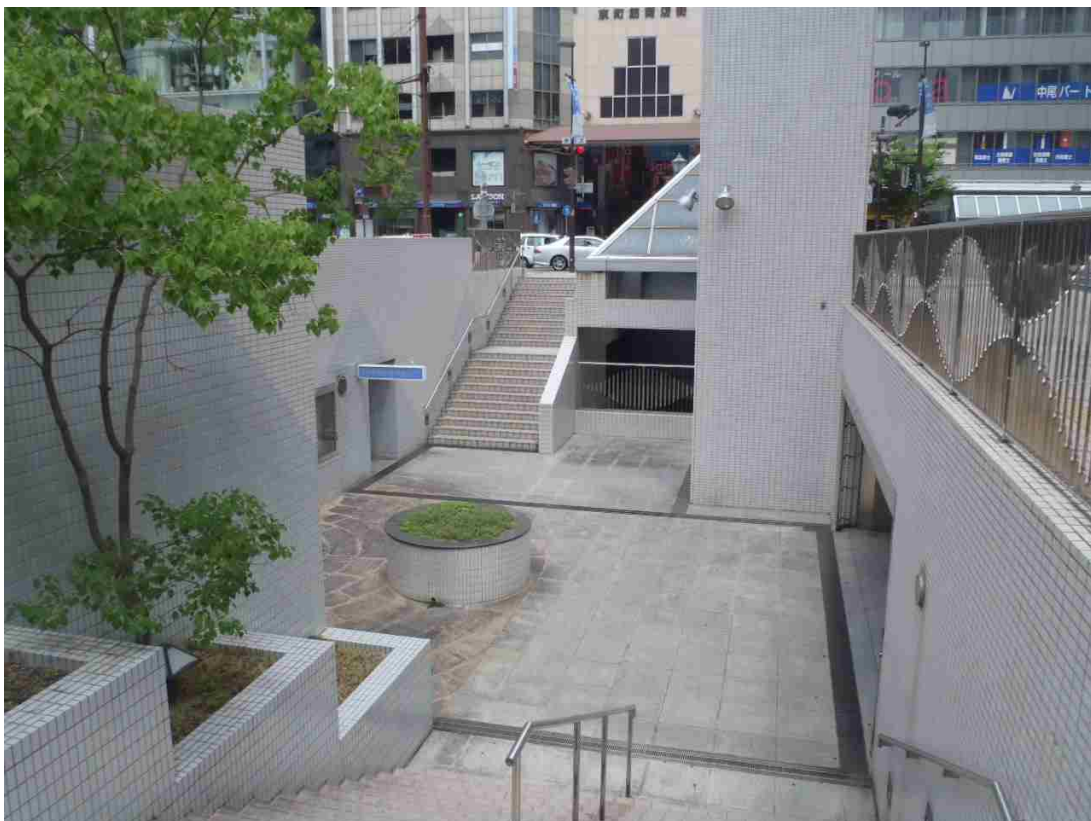


道路空間の活用によるにぎわい創出③



三宮プラッツ

活用されていないサンクンガーデン



イベント等の利活用の社会実験



57

整備イメージ（現在工事中）



58

税関線前歩道橋デザインコンペ



税関線前歩道橋デザインコンペ



(代表者)株式会社エイト日本技術開発 (構成員)株式会社イー・エー・ユー



61

「新しいステージ」へ向かって、
「さらなる高み」をめざします

